

小学校で教員向けの研修をしました。

名古屋市の小学校で教員の方々に研修をしました。「ファシリテーションでコミュニケーションを促進する」というタイトルにしました。先生方が日頃から悩んでいらっしゃるという、授業中の子どもとのコミュニケーション、子ども同士のコミュニケーション。どうしたらちゃんと話し合うことができるのだろう、ということに苦心していらっしゃるのか…

話し合いを促進するのに役立つファシリテーションスキルをご紹介します。

☆グループサイズを変える！

大勢いる中で、「はい、ご質問は?」「さて、ここで会場からの声を聞いてみましょう」などと振られて、挙手をして自分の意見を述べることは大人でも難しいですね。前の人の発言とかみ合ったことを言うのは、さらに難しい。

そこで、グループサイズを変えるというスキルを使ってみました。

グループサイズを変えるのは、ファシリテーションの4つのスキルのうち、「場づくりのスキル」の応用編といえます。



☆参加者の声

- ・ 2人からグループサイズを大きくしていったので、とても話しやすく、全体での話し合いになっても抵抗が少なかった。
- ・ 全体→2人になったときに、自分と同じことを思っている人がいるとわかり、勇気がもてた。やっぱり発言しようと思った。

☆校長先生のコメント

話し合いのテーマが面白くて、つい、私も話をしたくなってしまった(笑)。先生方の表情をみていると、いきいきとしていて、とても楽しそうだった。きっと、授業でも活用してくれることと思う。また、椅子だけで黒板を囲んで話し合うのは、初めてで驚いたが、先生の話に集中できるので、これも使ってみようと思った。

等の感想をいただきました。